

平成21年度千葉市消費生活展出展報告

1. 消費生活展の名称: 第38回みんなの消費生活展
2. 主 催: 千葉市消費生活センター
3. 開催日時: 平成22年1月30日 10:00~16:00
4. 開催場所: 千葉市暮らしのプラザ
5. 参加機関: 15機関
6. 出展内容:
 - 6.1 パネル展示 <パネル 3枚>
 - ・電源プラグのトラッキング現象
 - ・金属製湯たんぼの破裂事故
 - ・リコール社告中のハロゲンヒーターの事故
 - 6.2 事故品展示 <3種類>
 - ・シロート配線により焼損した電源プラグ及びコンセント
 - ・不具合部品(ダイオード)の使用により焼損したハロゲンヒーター
 - ・金属製湯たんぼの破裂事故実験品
 - 6.3 DVD上映
 - ・NITEが取り組む製品事故事例の原因究明
 - 6.4 印刷物の配付
 - ・見守りハンドブック
 - ・製品安全(事故ナイトいいね)
 - ・冬の製品安全(リーフレット)
 - ・長期使用製品点検・表示制度
 - ・ハロゲンヒーターの社告・リコール
 - ・パネル3種類
7. 入場者数: 総入場者数約900名(内NITEブース来場者数約500名)
8. 出展概要

当イベントは、消費者啓発事業の一環として毎年開催されており、「みんなの消費生活展～暮らしの情報フェア～」として、「環境・食・暮らし」をコンセプトに開催された。会場内には、NITE コーナーの他、消費者団体、企業、行政機関や千葉市の各機関によりパネル展示等発表が行われ、各コーナーを回るクイズラリーが実施された。

NITE コーナーでは、トラッキング等により焼損した電源プラグやコンセント、不具合により社告・リコールを実施しているハロゲンヒーター、金属製湯たんぼの破裂事故について、事故品やパネルによりブース来場者に対して説明を行った。同時に実験映像を収録したDVDを開催時間内に繰り返し放映した。

クイズラリーでは、NITE からはトラッキング現象を防ぐために行う措置について質問をだし、多数の参加者の訪問を受けた。訪問者によっては、単にクイズラリーに参加するだけでなく、身守りハンドブックやリーフレット等配布物を自発的に持ち帰る人も

多く、製品事故に関する関心の高さを伺い知る事ができた。また、参加者は子供連れも多く、親が子どもに注意するよう呼びかける光景も見られた。

NITE ブースの状況

